ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2017年7月27日 「村田町 村田児童館」

Happy Doll Project

村田児童館へ8ヶ月ぶり2回目の訪問をしました。参加者は小学1年生から4年生。中には前回のプログラムに参加した子も居て、嬉しい再会を果たすことが出来ました。作り方の説明では「前に作ったことがある人いますか~?」との問いかけに、子どもたち半数から「は~い!!」の返事がありました。初めて縫い物に挑戦する子どもたちや、優しく教える裁縫上手な女の子、初めての参加で悩みながら作品づくりに挑戦する男の子、妹へのプレゼントを一生懸命つくる男の子もいました。「時間が足りない!もっと作りたい!」という声が聞こえる中、賑やかで楽しいひと時が過ぎ、たくさんの素敵な作品が完成しました。子どもたちに話を聞くと、お父さんへのプレゼント、お母さんへのプレゼント、兄弟へのプレゼントにしたいとの声が多く、子どもたちの優しい気持ちに触れ心が温かくなりました。

また、私たちのコミュニケーションツールである「手話」に子どもたちが興味をもってくれました。子どもたちの中には「"お買い物"の手話はどうやるの?」と質問してくれる子もいたり、名前を伝える時の指文字を覚えようとしたり、子どもたちの関心の高さに驚きつつ、最後に手話で「ありがとうございました!」とみんなが伝えてくれた時はとても感動しました。またお会いできる日を楽しみにしています。









































